あのバンクシーが深谷で。今日１６日から深谷文化会館で。

国際ロータリー第２５７０地区（高丹秀篤ガバナー）では１６日・１７日と地区大会を開く。

それにともない、ロータリー活動の「ロータリー希望の風」（２０１１年に起きた東日本大震災で保護者を失くされたこどもたちに２０１１年に生まれたこどもたちが大学を卒業するまで返済不要の奨学金を支援するプログラム）へのチャリテイを目的に平和を願うバンクシー版画展を深谷文化会館で１６日（土）から２０日（水）、１１時から１７時まで開催する。

謎に包まれたバンクシー。バンクシーのリプロダクション制作が許可された英国WCPによって初期の作品と同等方法で再現された作品４０点が展示即売される。

同時に深谷ロータリークラブの会員でもある合田芳弘画伯の中山道絵巻も同時開催。

アカデミックな週末にふさわしいイベントだ。

川越から能登へ～きもちを届けよう

川越・三番町ギャラリー（川越市南通町１４－３－１０１）ではただいま「とどけるきもち展」が開催されている。企画は川越で「アートのまちづくり」を標ぼうし活動するNPO法人アルクテルブ。

輪島の「うつわいち」。一階部分が能登震災でつぶれてしまった。そのがれきの中から拾いだされた作品が「とどけるきもち展」で展示販売されている。輪島塗は重要無形文化財。多くの職人、職場が被災され、この輪島塗という文化の危機的状況を思い、この企画を即実行されたことはすばらしいこと。

また、御家族の作品を探しもとめられ、涙を流された方のエピソードにも胸がつまる。

輪島との連携、都内の輪島塗文化を発信する団体の協力、県内蓮田で作家活動する加藤那美子さん（輪島で漆を学び、工房で働いた経験）も先頭にたつ。連日大盛況で、日本人のやさしさがあふれている。

ギャラリーオーナーの草野律子さんは「1日にはじまりましたが、どんどん売れていきます。売り上げは輪島の職人さんたちにすべて送ります。輪島塗文化の灯を消してはならないという思いでいっぱいです。10日18時まで開催しています。どうぞご覧ください」と。

川越市長川合善明氏も奥様と来場されたという。

川越たかことゆう香・あい香　夢きずな　1月２２日アトレマルヒロで

新年を寿ぐ歌と舞踊。１月２２日（月）１２時開演でアトレマルヒロ7階で開催される。

出演者は川越たかことゆう香・あい香、そのほか自慢ののどを披露する市民たち。

入場は無料。

あでやかな歌と舞踊のコラボレーション。ぜひご来場を。

警察OBの力作ズラリ　作品展　１９日（金）から大宮氷川の杜文化館で

「セカンドステージ、どう生きるか」は人生１００年時代を迎えて大きなテーマ。

１９日（金）より２１日（日）まで大宮氷川の杜文化館（大宮区高鼻町２－２６２－１）で埼玉県警OBが書道・仏像彫刻などを展示する。どの作品も魂がこもった力

作。

１９日（金）１１時から１７時、２０日（土）９時から１７時　２１日（日）９時から１５時。

ぜひ、ご来場を！

明日12日　川越メルトで民謡と三味線「貢敏会」11時半より

深秋。紅葉・観光・芸術・スポーツ。

明日12日（日）川越メルトで貢敏会による津軽三味線と民謡の発表会がおこなわれる。

小山流津軽三味線の家元の演奏。人気民謡歌手・美郷あやめさんの歌唱も。

開場は11時から。

やまぶき会館で「劇団青年座」公演「シェアの法則」１１月１２日

１１月１２日（日）１３時開演。やまぶき会館で劇団青年座」公演・「シェアの法則」が開催される。一般前売り３０００円　当日３５００円。全席自由。当日のみアンダー３０が２０００円。

特別協力にはNPO法人川越peace やまぶきが名を連ねる。芸術の秋も晩秋。ホンモノの舞台を楽しんでは？

チケット販売はやまぶき会館　川越西文化会館　川越南文化会館NPO法人川

越peaceやまぶき□KP□オンラインチケットサービス　劇団青年座で。

２３日（土）木戸銭１０００円で美郷あやめショー楽しめます。小江戸蔵里で。

受賞経験豊富な民謡歌手美郷あやめさん。小江戸蔵里の伝統和芸の会での集客、ナンバーワンを驀進中。

２３日（土）小江戸蔵里で、１６時から木戸銭１０００円で美郷さんの歌声が楽しめる。

今回のあやめショーでは、ヨーロッパ演奏をしてきた新進気鋭の尺八奏者・東幸（とうこう）氏を招く。

秋の風に誘われて・・民謡の宵が楽しめる一夜。

今こそ平和を　「テレジンもう蝶々はいない」コンサート　１１日ウエスタで

テレジンを語り継ぐ会（野村路子代表）では１１日１４時からウエスタ川越で「テレジンもう蝶々はいない」コンサートを開催する。

ロシアによるウクライナ侵攻はいまだ解決しない。戦火の中で一番の不幸な目に遭うのはこどもたち。

第二次世界大戦の時、ドイツによる迫害をうけたユダヤ人のこどもたちに、今こそ

思いを寄せたい。

チケットは一般前売は１５００円　事務局勝俣さんまで（０９０－６５４２－３９５２）ウエスタ川越１階総合受付（９時から１９時）でも扱っている。

当日券は２０００円。中学生以下無料。

墨の魔術師　金田石城先生のギャラリーオープン　東大宮に

墨の魔術師金田石城先生。映画「天と地と」のタイトルの書をはじめ、芸術は書にとどまらず、画、篆刻、陶芸、写真とマルチ的な創作を続けている。川越市制施行１００周年記念映画「小江戸祭り星」の映画監督をつとめた。「徹子の部屋」「日本一受けたい授業」にも出演。

その金田先生、このたび東大宮に（さいたま市見沼区東大宮５－２－１１さじやビル３階・東大宮駅東口徒歩１分）「石城アートギャラリー」をオープンした。オープンを記念して7月３１日（月）から8月６日（日）まで「墨の宇宙展」を開催する。

畳があるくつろげる空間で力強い金田作品で「避暑」を！

誰一人取り残さない世界を！　障がいをお持ちの方の絵画・フォトコンテスト締め切り迫る

応募者範囲は全国の障がい児、障がい者（手帳保持・年齢不問）。締め切りが7月31日23時まで。

応募方法はインスタグラム□soerute.441)をフォローして（＃ソエルテ絵画）（ソエ

ルテ写真）で（テーマ名）をつけて投稿する。

可能性は無限大であることを今の時代を生きるすべての人でシェアできるチャンス。「集まれ未来のソエルテアーテイスト」。

フォト部審査委員長は東京カメラ部株式会社の塚崎秀雄氏、絵画部審査委員長は落語家林家たい平氏、特別審査員は港区観光大使朝妻久実氏。この事業は東京都港区後援、東京タワー協賛。